



# しだれ栗

両小野小学校だより

令和3年9月17日

第7号

## こどもたちの健康を守ることを第一に



## 今、できることを探る

2学期が始まって早々に、全県の新型コロナウイルス感染症警戒レベルが「5」に引き上げられました。大勢の方が学校に集まる行事や、部活動、遠足・集団宿泊的行事などは中止、もしくは延期せざるを得ないものもありますが、子どもたちにとって、「二度とない今」、学校では、子どもたちの健康を守ることを第一に、どのように工夫すれば普段に近い形での学習活動を実施できるかということをお大切に考えてきました。

### 全校音楽は オンラインを活用して



両小野小学校では、昨年度より**オンラインを活用**した全校音楽(集会)に取り組んでいます。各学年の発表を聞き、感想を述べ合う**双方向型のオンライン全校音楽**です。

9月1日(水)の全校音楽は、5年生の「チャレンジ!」の発表でした。力強く、美しい歌声が体育館に響くとともに、Zoomで各教室に届けられました。

### ～感染症対策を徹底して～ ボランティアさんと一緒に



全ての学校生活において、手洗い・うがい、手指消毒、換気、三密の回避など、基本的な感染症対策を徹底しながら学習活動に取り組んでいます。

2年生の畑に、**学校支援ボランティアの竹澤さん**が、とうもろこしを蒔いてくださいました。8月27日、朝の活動の時間に、**竹澤さん**と地域教育協議会長の**神戸さん**に教えていただきながら、2年生みんなで収穫しました。コロナ対応で、残念ながら学校でみんなで調理することができないため、みんな、腕よりも太いとうもろこしを三本ずつ持ち帰りました。お家で食べた「朝採りのとうもろこし」、おいしかったことでしょう。

4年生も感染症対策を徹底し、ボランティアさんと「ふるさとの川」の学習に行ってきました。

9月22日(水)には、**5年生の稲刈り**が予定されています。引き続き、学校支援ボランティアのみなさまには大変お世話になります。「地域に学ぶ」またとない機会になっています。

### ドローンを使ってプログラミング学習

9月6日(水)、4年生と6年生が、**辰野町教育委員会ICT支援主事の山田先生と木田先生**に、ドローンを使ってプログラミング学習の指導をしていただきました。Society5.0で実現するスマート社会で生きていくであろう子どもたち、プログラミング的思考は論理的思考につながります。大切な学びの機会になりました。次回はプログラミングでドローンを計画通りに飛行させます。



保護者のみなさまには、引き続きお子さんの感染予防をよろしくお願いいたします。

健康観察カードもいつも忘れずに持たせてくださりありがとうございます。毎朝、お子さんが校舎に入る前と教室で確認させていただいています。

お子さんや同居のご家族が体調に異変を感じた場合(発熱やせき、のどの違和感や鼻水、だるさ、味覚・嗅覚の異常など)には登校を控えていただくようお願いいたします。この場合は出席停止となり、欠席扱いにはなりません。